

2012. 4. 10



チーム長岡 DCT

DCTは Dreams comes true の頭文字から 文責 大泉

4月6日に10名の新任の先生を迎えてスタートし、10日(火)の入学式では元気な60名の新入生を迎え、平成24年度を始めることができました。今年度児童数は、397名です。学級数は昨年比1減の16学級です。職員は現在31名体制(次号詳細)で、下に新たに掲げた子どもの姿に向かい、語り合い熟議を重ねながら子どもたちの未来を拓く学校として歩みます。

目指す子ども像 思いや願いの実現に向けて、一人一人のよさや自分らしさを発揮し、ともに豊かな学びや生活を創り上げる子ども



教師と子どもみんなで作る365日の「よつばストーリー」

学校は、**ねがいを実現したいぼく・わたし・あなたが集う** 場所です。毎日、よりよくつくることができる・よりたのしくしていける・よりよく変えていくことができる等を、授業で行事で児童会で実感的に味わわせていくことで「よつばストーリー」と名付けました。

「よつばストーリー」の実際 3つの視点 **まなび 自分づくり なかま**

まなび

自分の学びと向き合い考え、なかまと交流し合うことでより一層まなび深める力を育みます。

自分づくり

自他を大切に思う気持ちや、生活をよりよくしようとする力を育む活動を工夫します。

なかま

安心して伸び伸びと自分らしさをはっきりしたり、友だちと協力することで感動を味わったりできる協働的な関係を育みます。

学校便り「チーム長岡DCT」としました。DCTの部分は、Dreams come true として、夢や願いを個を高めながら協働性を働かせて実現へ向かおう！という思いを共有する「チーム長岡」を目指します。